

平成 23 年度

「情報通信の安心安全な利用のための標語」受賞作品を発表

平成 23 年 6 月 6 日
情報通信における安心安全推進協議会

情報通信における安心安全推進協議会(会長:和田紀夫)が募集をした「情報通信の安心安全な利用のための標語」において、石川 瑞さん(愛知県、応募時小6)の作品『チェーンメール 回した自分も 加害者に』が、総務大臣賞 個人部門を受賞しました。また、総務大臣賞 学校部門では宇城市立三角中学校(熊本県)の作品『ネットでとどけ 心のこもった その言葉』が受賞しました。

「情報通信の安心安全な利用のための標語」は、今年が4度目の募集で、初心者を含む情報通信利用者が情報通信を安心・安全に利用するためのルールやマナー、情報セキュリティに関する意識や知識の重要性に気づき、考えるきっかけとすることを目的としています。標語は、平成22年12月13日から平成23年2月28日まで、ハガキや電子メール、また本協議会ホームページで募集し、合計4,976点(昨年は6,988点)の応募がありました。選考委員会において、個人部門では4,963点の応募の中から総務大臣賞1点、協議会長賞3点[児童部門(小学生)1点、生徒部門(中高生)1点、一般部門1点]、佳作6点を決定いたしました。また、学校部門では13校の応募の中から総務大臣賞1点、協議会長特別賞1点を決定いたしました。

選ばれた12点の標語は広報・啓発ポスターをはじめ、中央及び全国各地で実施される各種啓発事業・行事等において幅広く活用されます。

また、本協議会では受賞者の表彰式を平成23年6月6日(月)午前11時よりメルパルク東京において開催いたしました。総務大臣賞の受賞者には表彰式にて平岡秀夫総務副大臣から表彰状と賞品が贈られました。

<表彰式開催概要>

- 日時 平成23年6月6日(月)11:00～(10:30受付開始)
- 会場 メルパルク東京 3F 牡丹(住所:東京都港区芝公園2-5-20)
- 主催 情報通信における安心安全推進協議会
- 後援 総務省
- 出席者 総務副大臣 平岡 秀夫 様
社団法人 日本経済団体連合会 教育問題委員会 共同委員長 石原 邦夫 様
安心ネットづくり促進協議会 副会長 曾我 邦彦 様
総務省 総合通信基盤局長 桜井 俊 様
情報通信における安心安全推進協議会 会長 和田 紀夫
財団法人 マルチメディア振興センター 理事長 辻井 重男

<お問合せ先>

財団法人 マルチメディア振興センター <http://www.fmmc.or.jp>
情報通信における安心安全推進協議会事務局
TEL:03-5403-1090 FAX:03-5403-1092

＜「情報通信の安心安全な利用のための標語」受賞作品＞

＜総務大臣賞＞

■学校部門

“ネットでとどけ 心のこもった その言葉” 宇城市立三角中学校 熊本県

■個人部門

“チェーンメール 回した自分も 加害者に” 石川 瑞 愛知県 豊田市立高橋中学校
(応募時: 豊田市立市木小学校)

＜協議会長特別賞＞

“大丈夫? 送る情報 再チェック” 岩手県立大船渡東高等学校 岩手県

＜協議会長賞＞

■児童部門

“メールはね 読み方一つで 変わるから” 都築 亜未 愛知県 豊田市立高橋中学校
(応募時: 豊田市立市木小学校)

■生徒部門

“現実も ネット世界も マナーあり” 尾阪 一真 和歌山県 県立那賀高等学校

■一般部門

“子とともに 親も学ぼう ネットマナー” 山野 大輔 大阪府

＜佳作＞

“溢れる情報 見極めるのは あなたの目” 駒崎 朝美 東京都 学校法人桜丘 桜丘高等学校

“「思いやり」 ネット社会の パスワード” 坂井 敏法 新潟県 新潟市立万代長嶺小学校

“いいネット 小さい注意の 積み重ね” 得能 義孝 広島県

“ネット社会 ルールとマナーと 思いやり” 友久 健 神奈川県

“「それでいい？」 クリックする前 2度3度” 牧瀬 隆 鹿児島県

“気遣いは 0 バイトだけど テラ大事” 山本 幸司 福島県

＜お問合せ先＞

財団法人 マルチメディア振興センター <http://www.fmmc.or.jp>

情報通信における安心安全推進協議会事務局

TEL:03-5403-1090 FAX:03-5403-1092